

令和8年度7・8月号

らいいらいーにゅーす

しりつ ひがしみやしたしょうがっこうとしょうかん
さいたま市立東宮下小学校図書館

1学期もまもなく終わりますが、楽しい本との出会いはあったでしょうか。2学期もルールを守って、学校図書館をたくさん利用してください。夏休み中はぜひ市立図書館へ出かけてみましょう。学校図書館にはない本もたくさんあります。宝探しをしてみてください。



夏休み前の特別貸出



貸出期間 7月7日(火)～16日(木)

貸出冊数 1人3冊まで

- ◆本を大切にしましょう。(ぬらしたり、汚したり、破ったりしない。)
- ◆本をなくさないように気を付けましょう。
(長いお休みの間にどこかにしまいこんで、行方不明にならないように。)
- ◆学校図書館の本を、市立図書館へ返さないように気を付けましょう。



課題図書



第72回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書は、各学年で回して見てもらっています。購入する場合の参考にしてください。
(本の題名はチラシを配布しますので、それを見てくださいね。)



《調べ物ワンポイント》



自由研究などで調べ物をしたときは、調べた本の記録をとりましょう。

(インターネットで調べたときも、HP名やHPのURLの記録をとりましょう。)

後でまたその本を見たい、調べたいと思ったときにすぐに本を探することができます。

- ① 本の題名 ② 作者名 ③ 出版社 ④ 出版年

この4つをきちんと記録することを習慣にしましょう。

中学生、高校生、大学生、そして大人になっても役に立ちますよ。





《新しく入ってきた本》



『まゆとそらとぶくも』^{とみやすようこ} 富安陽子／文 ^{ぶん} 降矢^{ふりや} かな／絵 ^え 福音館書店 (E) 【ランド】



あるひ まゆは、やまのはらっぱで しろくて ふわふわしたものが
ぷかんと うかんでいるのを みました。それは ちいさな しろい
くもでした。まゆが くもを さわろうとすると くもは ぷかんと ゆ
れて はやしのほうへ にげだしました。まゆは ジャンプして おいか
けますが……。『やまんばのむすめ まゆのおはなし』シリーズの^{さいしんかん}最新刊
です。

『しょうがっこうのいやなところ』^{やまもとえつこ} 山本悦子／作 ^{さく} あかね^{しよぼう} 書房(913) 【ランド】

かりんちゃんは1年生。でも しょうがっこうが きらいです。あー
あ、ためいきが できます。あさ きょうしつに ついたばかりなのに も
う おうちにかえりたい。りゆうを かんがえてみたら すぐに 7こも
でできました。



『音符がいっぱい』^{おんぶ} まはら^{みと} 三桃／作 ^{さく} 岩崎^{いわさきしよてん} 書店(913) 【城】



音楽発表会の役割を決める中で朝日は指揮者に推薦されてしまいます。
楽器が得意なわけでもリーダーシップがあるわけでもないぼくが、どうし
て……。『斎藤君ならふざけないと思ったから』。推薦者はもう一人の
指揮者の彩加。4年生で同じクラスだった二人はガッキュウホーカイを
経験していました。再び怪しい雰囲気になりつつあるクラスで、朝日は
自分の弱さに向き合いながら大役を果たそうと頑張ります。

『クジラがしんだら』^{えぐちえり} 江口絵理／文 ^{ぶん} 童心社(481) 【城】

深い深い海の底は、日の光も届かず生き物も食べ物も少ない厳し
い世界です。そこへ何十年もの長い一生を終えた一頭のマッコウク
ジラが落ちてきました。巨大なクジラの命が深海の生き物たちに長
い時間をかけて受け継がれていく、壮大な命の連鎖が描かれていま
す。



『巨石運搬!』^{きよせきうんぱん} 鎌田^{かまた} あゆむ／作 ^{さく} アリス^{かん} 館(569) 【城】



今から400年ほど前、大阪城の石垣をつくるために、瀬戸内海
の小さな島から巨大な石がいくつも運ばれました。機械のない時代
に大きな岩が大勢の石工たちに切り崩され、陸路海路を運ばれてい
く様子が観音開きの大画面で迫力満点に表現されています。

『数え方のえほん』^{かぞ} 高野^{かた} 紀子／作 ^{たかののりこ} あすなろ^{さく} 書房(815) 【城】

動物を数える時に使う「匹」と「頭」。どうやって
使い分けているのかな? 日本語の「数の数え方」の基礎から 難しい使い
分けまで、かわいいイラストで分かりやすく楽しく学べる1冊です。



【城】→「本の城」にあります。【ランド】→「本のワンダーランド」にあります。